知らない街で、
突然、災害が起きたら…？

もし、今、知らない街で災害が起きたら？

歩いて、見て、
感じて、考える。
それが、
いのちを守る力に
なる。

一緒に
街を歩いてみませんか。

あなたは、何処にいて、
何を見つけて、誰に聞いて、
どう動きますか？



JR吹田駅周辺の別々のルートを歩きます。
道中で見つけたこと、感じたことを持ち帰り、
大和大学で気付きや体験をシェアします。
「もしも」のとき、私たちにできることを、
一緒に考えてみませんか？

参加者募集

雨天決行

日時
2026.12月5日(土)

8:45 集合 ▶ **9:00** スタート ▶ **12:00** 終了

定員 30人

集合：吹田さんくす夢広場
実施場所：JR吹田駅周辺

発表の場：大和大学







歩いたから、見える。
見えたから、伝えられる。
伝えたから、次の誰かの備えになる。

災害時の「医療の浪禰」は、吹田ではどう上がる？

横浜市では、災害時に診療可能な医療機関や調剤可能な薬局が「診療中」「調剤中」ののぼり旗を掲示できる仕組みがあります。
京都市では、Webで開設状況を知らせる仕組みもあります。
では、吹田ではどうなっているのでしょうか。
まずは、今ある仕組みを一緒に確認してみませんか？

他の地域の事例

横浜市


のぼり旗を
掲示する仕組み

京都市
Webで
開設状況を掲載

吹田市
現時点で
確認できていません
（要調査）

主催：吹田障害者協議会　すいたユニバーサル防災研究会
共催：吹田市立市民公益活動センター
後援：一般社団法人ミライメタ学園
学校法人　大和大学

お問い合わせ。
vamos20250409@gmail.com
070-5506-4714

新たな発見・つながり
みんなのための街づくり、
一緒に歩みしょう！♡

申込書は裏面です。

被災シュミレーション 参加申込書

下記のとおり、参加を申し込みます。必要事項をご記入ください

申し込み先：vamos20250409@gmail.com　ＦＡＸ：06-6170-9086

お申込みはこちら

スマートフォンからもお申込みいただけます

① カメラをQRコードに向ける　② 開いたフォームに必要事項を入力　③ 送信して完了

用紙にご記入のうえ、上記メールアドレスまたはFAXでお申込みいただくこともできます。

ふりがな	
氏　　名	
年　　代	□高校生以下　□20 代　□30 代 □40 代～60 代　□70 代以上
住　　所	〒
電話番号	
メールアドレス	
介護者がいてるか？	□有　□無□

配慮してほしいこと・連絡事項

※ 配慮が必要な場合は、可能な範囲で具体的にご記入ください。

【個人情報の取扱い】

ご記入いただいた個人情報は、本イベントの申込受付・運営および必要な連絡のために使用し、適切に管理します。

申込日：　　年　　月　　日